



さとう まさる 議員
佐藤 勝

共生のまちづくりとは!?

- ◇市民の健康と暮らしについて
- ◇湯沢市デジタル変革（DX）推進計画について
- ◇湯沢市複合公共施設「Yuinass」について

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆市民の健康と暮らしについて
質問 第2次湯沢市総合振興計画後期基本計画に掲げる「地域共生社会の実現」への取組について伺う。
[答弁] 本市では、子供から高齢者までが支え合う地域共生社会の実現を目指し、「相談支援」「参加支援」「地域づくり支援」を一体的に実施している。困りごとや孤立を防ぎ、健康や交流の場を提供し、市民や関係機関の御協力を得ながら、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいる。
質問 地域医療の補完としてオンライン診療窓口の開設が有効と考えるが、見解を伺う。
[答弁] 高齢化の進行や医師不足、交通

弱者対策の観点から、オンライン診療の重要性を十分に認識しており、将来の地域医療を見据え、医療機関や医師会と将来的なオンライン診療のあり方について検討していく。
◆湯沢市デジタル変革（DX）推進計画について
質問 計画の進捗状況について伺う。
[答弁] 本計画は、デジタル技術を活用し、安全・安心・便利な暮らしの実現を目的としたものであり、取組の進捗は令和6年度末で約3割程度となっている。今年度からは、国立研究開発法人産業技術総合研究所と連携し、取組を加速していく。



ひとこと
今回は、健康、共生社会の実現、DX推進等について建設的な議論が出来ました。



さとう ひろみ 議員
佐藤 広美

移住をテーマに問う!

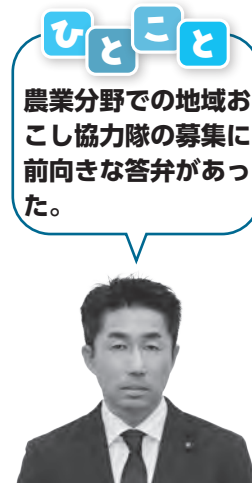
- ◇地域おこし協力隊について
- ◇移住・定住促進事業における高校生の留学受入れに向けた実施体制の整備について

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



◆地域おこし協力隊について
質問 農業や農村の活性化を目的とした隊員を募集する意向はあるか見解を伺う。
[答弁] 本市の農業や農村の活性化を図るためには有効な手段のひとつである。任期中の技術指導や定着後の経営相談などサポート体制を充実させて募集を考えていく。
質問 任期延長特例の導入に伴い、今後の募集をどのように考えているか伺う。
[答弁] 地域に定住してもらうための有効な仕組みであるが、要件を満たす必要があり特例の適用を受けることは容易ではないと認識している。将来的に特例の適用を視野に入れ、本市で自立して暮らしていくという強い意志を持った人材の募集も重要と考える。

◆移住・定住促進事業における高校生の留学受け入れに向けた実施体制の整備について
質問 地域みらい留学と地域高2留学の検討状況を伺う。
[答弁] 本市の人口減少対策としても制度の活用について、学校関係者と連携して進めていくことは重要と考える。
質問 受入れ先の学校の確保をどのように行っていくのか伺う。
[答弁] 市内高校との情報交換を進め、特色あるカリキュラムの構築や学校の魅力向上などについて検討を深めていきたい。
質問 本市における高校生留学の位置づけを伺う。
[答弁] 「第3期湯沢市総合戦略」において「未来を創る『若者』を応援するまちづくり」を掲げている。「移住・



ひとこと
農業分野での地域おこし協力隊の募集に前向きな答弁があった。

定住」を重要な施策と位置づけ、具体的な取組として、高校生留学を進めることとしている。
質問 県外留学生用の寮や下宿等の整備について伺う。
[答弁] 日々の学業に専念できる居住環境の整備は重要であり、多様な学生を地域として受け入れるための最適な支援の方向性について検討していく。